

青春18ぶっく

8月11日(土)貸し出し開始

<p>手のひらの音符</p> 	<p>手のひらの音符 藤岡陽子</p>	<p>藤岡 陽子</p>	<p>デザイナーの水樹は、自社が服飾業から撤退することを知らされる。45歳独身、何より愛してきた仕事なのに…。途方に暮れる水樹のもとに…人生に迷うすべての人に贈る物語!</p>
<p>優しい死神の飼い方</p> 	<p>優しい死神の飼い方</p>	<p>知念 実希人</p>	<p>古い洋館を改装したホスピス「丘の上病院」。ゴールデンレトリバーの姿となって「我が主様」から地上に派遣された「死神」の私は、看護師の菜穂に保護され、「レオ」という名で丘の上病院に住むことに。そこには死神だけにわかる、この世への「未練」が放つ4人分の「腐臭」が漂っていた。この洋館では7年前に謎の“吸血鬼家族”殺人事件が起きたという。事件は未解決、裏庭には「地縛」する3つの「魂」。 「言霊」を操り、相手の「魂」を浄化し、無事に「我が主様」の元に導くことを仕事とするレオ。洋館を調べまわるうちに隠された地下室を発見し、事態は思わぬ方向へー!!現役医師がホスピスを舞台に描く、心温まるファンタジックミステリー。</p>
<p>雪の夜は 小さなホテルで謎解きを</p> 	<p>雪の夜は 小さな ホテルで 謎解きを</p>	<p>ケイト・ ミルフォード</p>	<p>12歳のマイロの両親が営む小さなホテル(緑色のガラスの家(グリーンガラス・ハウス))に、ある冬の日、5人の奇妙な客が現れる。彼らは全員が滞在予定日数を告げず、他の客がいることに驚いていた。なぜ雪に閉ざされたホテルに来たのか? マイロは客の誰かが落としたと思しき古い海図を手がかりに、彼らの目的を探ることにする。それはホテルの秘密につながっていた……? 心あたたまる聖夜のミステリ。</p>
<p>猫は抱くもの</p> 	<p>猫は抱くもの</p>	<p>大山 淳子</p>	<p>幸せの形は、十猫十色。「人間と猫は、一緒にいたほうが幸せなのか?」「それは、めぐりあわせだから」「猫弁」の著者が贈る、猫と人間のあたたかく切ない絆の物語。</p>
<p>俺、つしま</p> 	<p>俺、つしま</p>	<p>おぶうのきょうだい</p>	<p>主人公は、外でゴミを漁っていたところをおじいちゃん(実は女性)に保護されたキジトラの「つしま(つーさん)」。すでにおじいちゃんの家で暮らしていた先住猫の「ずん姐さん」やあとからやってきた「ちゃー」「おさむ」などとの暮らしぶりに猫あるあるが満載でニヤリとさせられます。さらに、涙腺がゆるんだ読者が続出した「ただいてくれるだけでいいんだよ」のエピソードなど感動シーンも。実話をベースに展開される猫愛あふれるストーリーは読む人の心を癒しまくります!</p>
<p>はじまりの日</p> 	<p>はじまりの日</p>	<p>ボブ・ディラン</p>	<p>1974年の発表以来、老若男女に歌われてきた「Forever Young」。この子どもを思う温かな名曲に、さわやかな絵が加わって希望あふれる絵本に。アメリカ生まれの詩人による、歌える日本語訳で贈る。</p>